

「災害復旧・復興」と「流域治水」

令和元年東日本台風災害から2年。
災害復旧事業が着実に進み、復興が図られています。
この機会に復旧・復興の状況を共有した上で、
新たな水災害対策「流域治水」を考えます。



上田市諏訪形地先護岸・別所線千曲川橋梁復旧



立花狭窄部河道掘削



大町ダム等再編事業



ため池を活用した雨水貯留



県有施設での雨水貯留タンク設置

要申し込み

先着順

無料

日時 令和3年10月22日(金) 14:00~16:30 (受付開始:13:15)

会場 長野市芸術館リサイクルホール (長野市大字鶴賀緑町1613番地)

定員 150名(先着順/無料)

プログラム

- 開会挨拶 長野県知事 阿部守一氏
- 基調講演 「過去の水害から学ぶ流域治水のあり方」
信州大学工学部水環境・土木工学科 教授 吉谷純一氏
- 話題提供 「東日本台風災害の復旧と信濃川緊急治水対策プロジェクトについて」
国土交通省千曲川河川事務所 副所長 谷口和哉氏
「災害復旧の状況と流域治水の取り組みについて」
長野県建設部河川課 課長 小松誠司氏
- パネルディスカッション 「大災害での経験を流域治水に活かすために」
(パネリスト)
信州大学工学部水環境・土木工学科 教授 吉谷純一氏
長野市長 加藤久雄氏
飯山市長 足立正則氏
NPO法人さくらネット 代表理事 石井布紀子氏
国土交通省千曲川河川事務所 所長 齋藤充氏
長野県建設部 部長 田下昌志氏
(コーディネーター)
信濃毎日新聞社編集委員 増田正昭氏

お申し込みは裏面へ

シンポジウムは動画サイトでライブ配信いたします。YouTube ▶ <https://youtu.be/0VLRN0HwBoQ>

※会場では新型コロナウイルス感染防止対策を行っています。ご参加の皆さまにスタッフからお願いすることもございますので、ご協力をお願いいたします。
※新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、YouTube配信のみになる可能性もあります。
※聴講者は長野市役所駐車場を無料でご利用いただけますが駐車場に限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用の上、お越しください。



長野県は「流域治水」を推進しています!

治水 ONE NAGANO

©長野県アルクマ 長野県PRキャラクター「アルクマ」

~みんなでとりくむ「流域治水」~

「災害復旧・復興」と「流域治水」

申し込み方法

聴講希望の方は、住所・郵便番号・氏名・電話番号を明記の上、**はがき**か**ファクス**、または**ウェブサイト(Googleフォーム)**からお申し込みください。先着順に聴講券をお送りします。

※応募者の個人情報は、聴講券の発送等、本件の運営に関することに使用します。

ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため必要に応じて保健所等の第三者機関に個人情報を提出させていただく場合がございます。申し込みは一人ずつご記入ください。



申し込みフォーム
(Googleフォーム)

ハガキ 〒380-8546 長野市南県町657

信濃毎日新聞社企画部

「東日本台風災害2年シンポジウム」係

ファクス 026-236-3350

ファクス参加申込書

ご記入の上、ファクスにてお申し込みください。

住所※	〒		
氏名※		団体(会社)名	
電話番号※		eメール	

※は必須です。